

図書館だより 5月号

R3.5
三輪小学校
みわっこ図書館

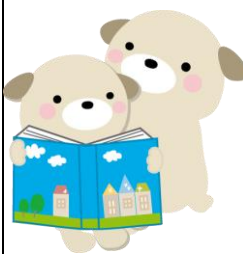
「おやこで 読書」をたのしもう！

4/23～5/12の「こどもの読書週間」にあわせて「おやこで読書」の取り組みをしました。たくさん感想がとどきましたので、しょうかいます。



よんだ本：へんなどうぶつ みつけたよ

こども（1ねんせい）
ふしぎなところがおもしろかった。
おうちのひとといっしょによんでおもしろかった。またよみたい。



おとな（母）
子どもと2ページずつ読みました。面白い発想の動物を楽しみながら読み進めました。本を読むのが好きな子なので、これからもたくさんの絵本に出会って楽しんで欲しいです。久しぶりに一緒に本を読み楽しく過ごさせていただきました。

よんだ本：べそっかきフンガくん

こども（1ねんせい）
ブタさんがたくさんでてきておもしろかった。
おかあさんといっしょによんでたのしかった。



おとな（母）
子どもが読んでくれたのですが、本の文章の中に「おかあさん」が出てくる時は「ママが言って」と言われ、出てくるたびに「はい！」って合図があり、楽しかったです。日頃なかなか一緒に過ごす時間がないため、とても良い時間を過ごせました。もう少し余裕を持って、こういった時間を設ける事も大切だと改めて思いました。

よんだ本：にひきのかえる

こども（2年生）
かえるたちがけんかをしたけどなかよくできてよかったです。パパにきいてもらったたのしかったです。



おとな（父）
はじめて一緒に本を読みました。すらすらではなかったけど、がんばって読んでくれました。こどもの成長を実感しました。

よんだ本：うめぼしさん

こども（2年生）
いっぱいお話を読んでもらって、うれしかったです。
つぎは、わたしが読んであげたいです。たのしかった。



おとな（父）
梅干しの成り立ちが知れて、知識になりました。小さな頃から絵本を読んでいるので、大人になっても本を読む習慣がついてくれるといいです。

よんだ本：おにいちゃんさんかんび

こども（3年生）
おとうちゃんが、会社のきかいがこわれてしまって、おにいちゃんが行くことになって、紙ひこうきをおって、二人だけ長くとんだ。



おとな（母）
私が気に入りそうな絵本を選んでくれました。とっても心のあたまるお話でした。久しぶりに読み聞かせをした良い機会でした。また読んであげたいです。

よんだ本：おともだちになってくれる？

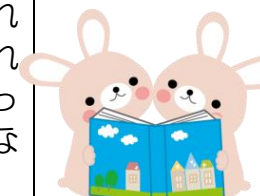
こども（3年生）
うその友だちや
本当の友だちがいて、おもしろかったです。また読みたいです。



おとな（母）
この本のお母さんみたいになかなか忙しくて…？ ゆっくり一緒に本を読んだりすることが少なくなってしまったね。この機会にそれが出来て良かったなと思いました！！ この本を読んで「やっぱりお友だちってイネ！！」と、改めてお友だちについて話せて良かったです。

よんだ本：はちみつのタネ

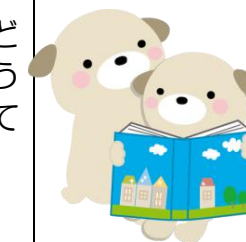
こども（4年生）
ねずみがはちみつのタネをくれて、ねこがはちみつのタネをくれて、どっちもやさしいな～と思った。読み終わったら、いい話だな～と思いました。



おとな（母）
ネズミやネコやクマが渡した“はちみつのタネ”とは何だろうとと思っていましたが、最後は心がほっこりするプレゼントで良かったなあと思いました。みんなで食べる食事はおいしいネ！！

よんだ本：ぼくの村にサーカスがきた

こども（4年生）
せつかく、えがおや楽しみがもどってきていたのに、またせんそうによって、何もかもはかいされてしまって、悲しいお話でした。



おとな（母）
戦争がおきている国で、楽しみを見つけながら暮らしている人々の様子が分かりました。サーカス団について行くことになった友達、最後は、村が破壊されてしまい、胸がしめつけられました。

よんだ本：未来のミライ

こども（5年生）
主人公のくんちゃんは、最初ミライちゃんのことが好きじゃなかったけど、だんだんと妹のことが好きになっていった。そして妹を守ることができたところがよかったです。



おとな（母）
子どもたちの小さかった頃をふり返ったり、色々な話をしながら一緒に本を読みました。久しぶりにピタッとくっついて一緒に読書をしました😊

としょかん通信 コピー

よんだ本：じごくバス

こども（5年生）
いろんな悪いことでじごくバスに乗っている人がいたりするところや、じごくめぐりをしてはんせいしているところが、「なるほど」と思いました。



おとな（母）
子どもと一緒に読んで、この本を子どもが選んで借りてきた事を良い事だと感じました。内容を感じる事が出来ていて、この本が何を伝えたい??と聞いて2人で話す事が出来、内容で人としてダメな事を知り、自分も気をつける気持ちを忘れない様にと話せました。

よんだ本：くいしんぼうのこぶたのグーグー

こども（5年生）
こぶたが6回クビになったけど、最後は人気になれた所が一番面白かったです。



おとな（母）
久しぶりに一緒に絵本を読みました。にこにこうれしそうに聞いてくれたので、ママも読んでいてうれしい気持ちになりました。今度は子どもに読んでもらおうと思います。

よんだ本：ひとりでぼっち

こども（6年生）
はなちゃんが想像しているところや、ともちゃんが「ふくわじゅつ」のまねをして、はなちゃんを動かしているところが、おもしろかったです。
1人で読んでいるときとはちがう楽しさがありました。



おとな（母）
1人で楽しめることもあるし、無理にみんなに合わせて自分の言いたいことを言えずに辛いより、1人で楽なこともあるかもしれないけど、皆とだからこそ楽しめることもたくさんあるよね。色々な楽しみ方を知ることができたらイイネ！！

よんだ本：ウェズレーの国

こども（6年生）
ウェズレーが全てのものを1から作り上げることがすごいと思う。自分も作ってみたい面白そうだった。



おとな（母）
とてもおもしろい物語ですね。ちょっと変わった男の子という始まりから、本の終わりでは人気者に。想像力豊かで、それを実際にカタチにしていく主人公が頼もしく、一緒にやってみたくなりました(*_*)